



半導体関連産業の拠点形成へ！

各県における地域課題及び動向

宮城県

立地環境の優位性向上と段階的な基盤整備を取り組み、外国人材の受入環境整備を加速させることが必要



大崎市

廃校を利用した公立日本語学校を令和7年4月に開校（全国初の公立の認定日本語教育機関）



インドネシア人材の確保を目的としたジョブフェアを令和7年度に県内で開催

熊本県

TSMC進出に伴う人材育成・確保と外国人が入国、就労、定住しやすい体制が必要



JASM全景（JASM提供）

TSMC（台湾積体回路製造）の進出も相まって、県内の半導体関連雇用ニーズは高まっている。一方、九州の業界人材不足は毎年1,000人程度が予測され、外国人労働者数は増加傾向

共通課題

外国人材の受入環境整備をはじめ
人手不足への対応

半導体関連産業の誘致・集積による
拠点形成を進めるための環境整備

産業拠点形成連携“絆”特区で目指す姿

新たな産業集積を支える外国人材の受入環境を整備するなど、半導体関連産業の拠点形成を実現

宮城県

雇用・労働・創業などを始めとした地域の課題解決を図りながら、我が国における半導体生産の重要拠点「みやぎシリコンバレー」の形成を目指す

熊本県

ビジネスがしやすい環境を整備し、熊本県経済の更なる発展、「新生シリコンアイランド九州」の実現、さらには日本の経済安全保障への貢献を目指す

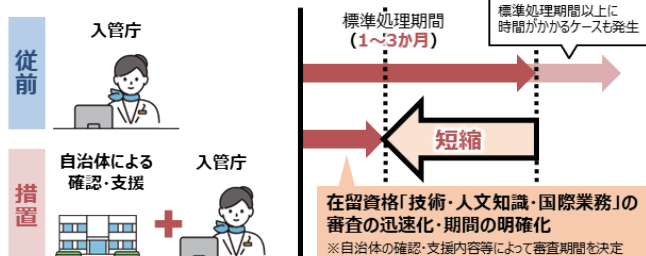
産業拠点形成連携“絆”特区における取組（活用特例措置）

外国エンジニアビザの受入れ・就労促進

熊本県 区域計画記載済み（R6年度）／宮城県 調整中

国に代わって県が雇用先企業の経営状況を確認することで、県内の半導体関連企業に従事する外国人の在留資格「技術・人文知識・国際業務」の在留資格認定証明書に係る審査の迅速化を実現する。

● 在留資格認定証明書交付申請審査期間



近未来技術実証に関するワンストップセンターの設置

熊本県 区域計画記載済み（R6年度）

自動運転やドローン（小型無人機）等の「近未来技術」の実証実験等を行うものに対する、関係法令の規定に基づく手続きに関する情報の提供、相談、助言、その他の援助を行う。

熊本県ではR6年度に「熊本県近未来技術実証ワンストップセンター」を設置し、様々な分野におけるイノベーションの促進を進める。

